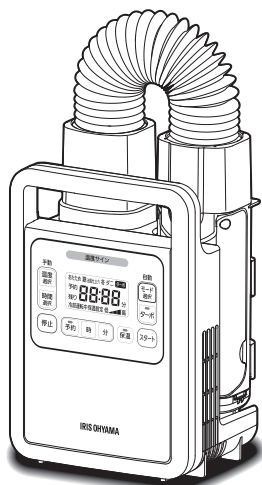


ふとん乾燥機 カラリエ ハイパワー

KFK-301



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

取扱説明書

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	7
各部の名称	8

取り扱いかた

時刻の合わせかた	13
使いかた ふとん乾燥	14
使いかた あたため予約	21
使いかた まくら乾燥	23
使いかた ダニ対策	26
使いかた くつ乾燥	28
お手入れ	30

こんなときには

故障かな?と思ったら	31
仕様	34
保証とアフターサービス	35
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うことを示す
記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 使用中時々電源が切れる
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお
問い合わせください。



- 屋外で使用しない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理について
は、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



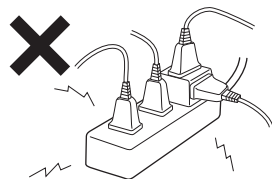
ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

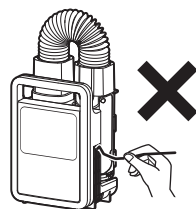
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
- 収納時に電源コードを本体に巻きつけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
- 交流100V以外では使わない
火災の原因になります。
- 電源コードをたばねて使用しない
- 電源コードを電源コードホルダーに巻いたまま使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。



安全上の注意 つづき



- ノズル（吹き出し口）や吸気口に指や金属などの異物を入れない
感電やけがの原因になります。



- ノズル（吹き出し口）・吸気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
過熱して火災の原因になります。
- ノズル（吹き出し口）にビニールなどの可燃物を入れない
火災の原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
火災の原因になります。



- 油や溶剤などが付着したものを乾燥しない
食用油・機械油・ガソリン・ベンジン・シンナーなどが付着した衣類、ドライクリーニングした衣類などは、火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、転倒・破損して、火災の原因になります。



- 耐熱性のないものや床の上で使用しない
家財や床の変色・変形・変質の原因になります。

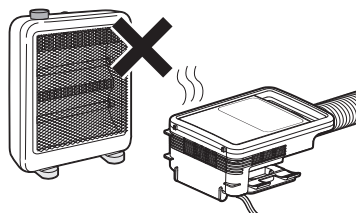


● 他の暖房機器と併用しない

電気毛布・あんかなど、他の暖房機器と併用しないでください。
やけどや火災の原因になるおそれがあります。

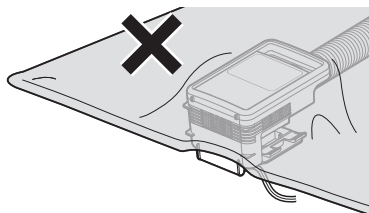
● 他の暖房機器の近くで使用しない

過熱して火災の原因になります。



● 本体をふとんの中に入れない

火災の原因になります。ホース
以外はふとんの中に入れないで
ください。



● 業務など家庭用以外で使えない

本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で
使用すると、火災などの原因になります。

● 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない

火災や事故の原因になります。



プラグを抜く

● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源
プラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

● 使用後は、必ず電源プラグを抜く

火災・感電の原因になります。



● 乳幼児の手の届く範囲では使用しない

● 子どもなど不慣れな方だけで使わない

けが・やけど・火災の原因になります。

安全上の注意 つづき



- 本体に乗ったり、すわったりしない
- ホースを入れたふとんに乗らない
破損してけがや火災の原因になります。
- ホースを持って持ち運ばない
本体が落下してけがの原因になります。持ち運ぶときは、必ずハンドルを持ってください。
- ホースを収納したまま運転しない
過熱してやけどや火災の原因になります。



- ノズル（吹き出し口）の風を人やペット、家財に向けない
低温やけどや、家財の汚損のおそれがあります。
- 運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない
やけどするおそれがあります。
- 運転中は持ち運ばない
感電・やけど・火災の原因になります。



接触禁止

- 運転中はノズル（吹き出し口）に触れない
高温になっているので、やけどするおそれがあります。

使用上の注意

- ホースを強く引っ張ったりすると、破損するおそれがあります。
 - ・ ホースを持って製品を引っ張らない
 - ・ ホースを持って持ち上げない
- フィルターが目詰まりしたり、破損した状態では、使用しないでください。
- 殺虫剤や消臭剤などをかけないでください。
- 特殊な環境で使用すると、製品寿命に影響する場合があります。
 - ・ 海浜地区など、潮風が直接当たる場所
 - ・ 温泉地帯など、空気中に硫黄成分が含まれる場所
 - ・ 油煙が多い場所

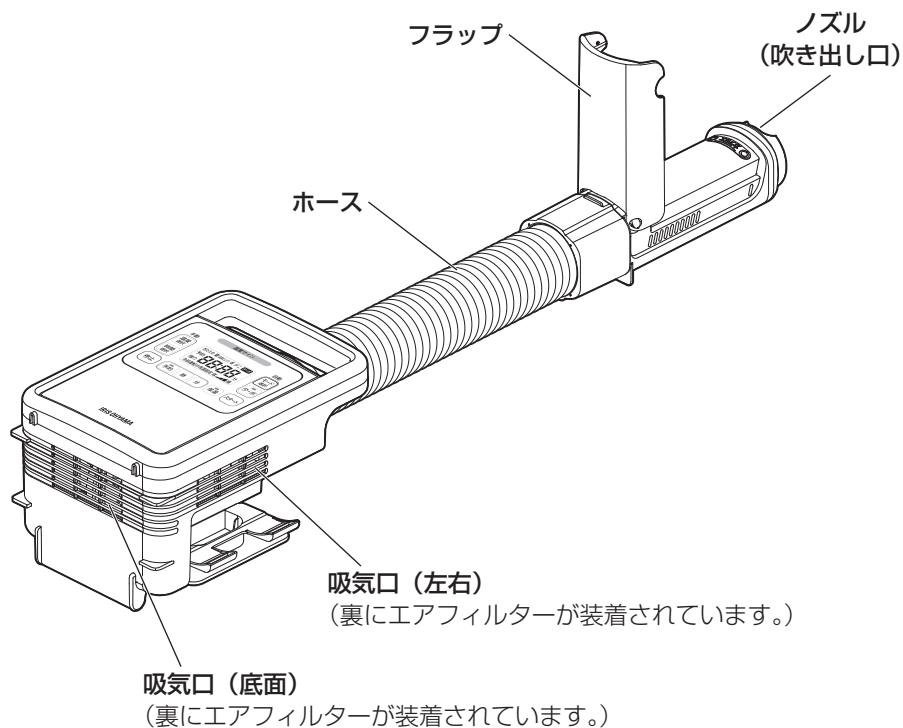
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

廃棄について

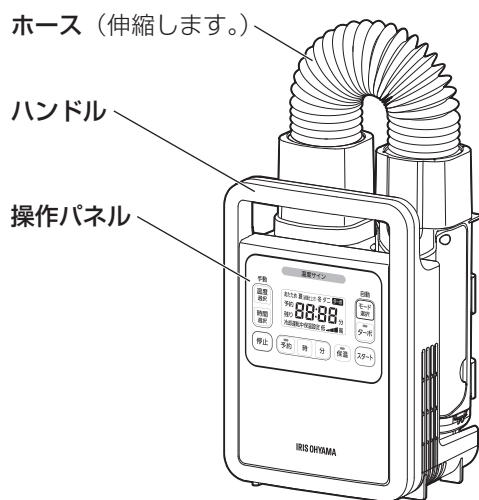
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

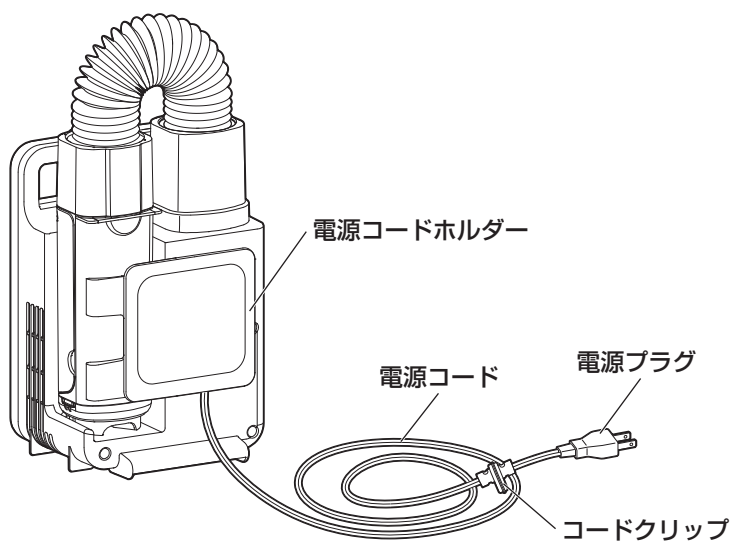
■ 使用時



■ 収納時



■ 背面



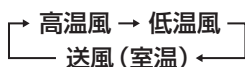
各部の名称 つづき

■ 操作パネル

【手動】

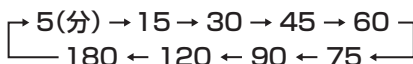
温度選択ボタン

ボタンを押すたびに次のように温度設定が変わります。

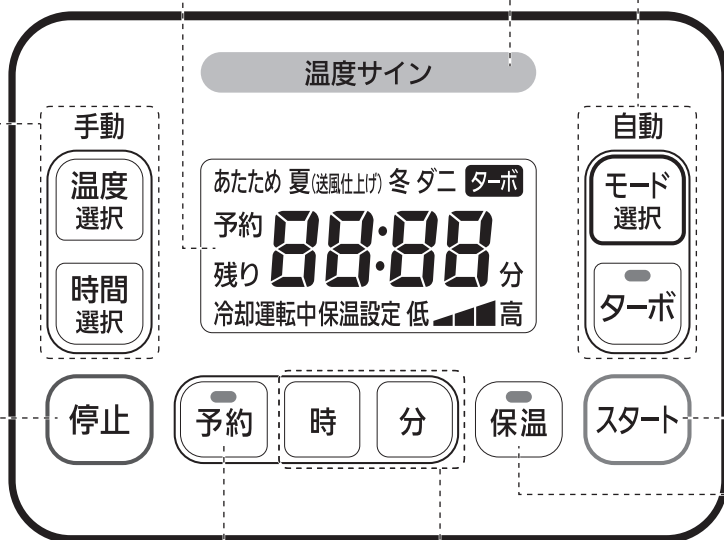


時間選択ボタン

ボタンを押すたびに次のように時間設定が変わります。



表示部



停止ボタン

予約ボタン・ランプ

ボタンを押すと、ランプが点滅してあたため予約モードになります。あたため予約が確定するとランプが点灯します。(→P21～22)

時ボタン・分ボタン

時計やあたため予約の時刻を設定します。(→P13、P22)

----- 温度サイン

手動モードの温度設定によって色が変わります。

赤 : 高温風

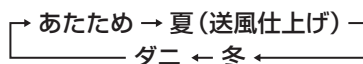
黄 : 低温風

青 : 送風 (室温)

----- 【自動】

モード選択ボタン

ボタンを押すたびに、自動モードが切り替わります。



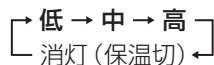
ターボボタン・ランプ

ボタンを押すと、ターボモードになってランプが点灯します。ターボモードにすると、自動モードでは運転時間が短縮されます。(→P18)

----- スタートボタン

保温ボタン・ランプ

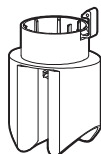
ボタンを押すたびに、保温モードが切り替わります。保温モードにすると、ランプが点灯します。(→P18)



各部の名称 つづき

■ 付属品

くつ乾燥アタッチメント



アロマケース

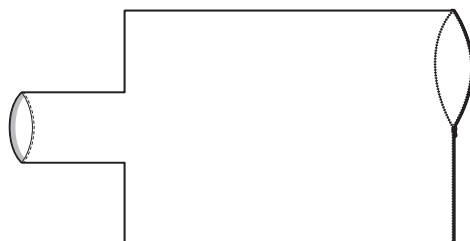


脱脂綿



×3

まくら乾燥袋

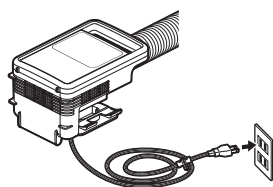


時刻の合わせかた

本製品はタイマーでふとんをあたためることができるよう、時計を内蔵しています。時計の時刻がずれてきたら、以下の手順で合わせてください。

1 電源コードをのぼし、電源プラグをコンセントに接続する

- 電源プラグを接続すると、時刻が表示されます。



2 時ボタンまたは分ボタンを3秒以上長押しする

- ピーッと鳴って、時刻の数字が点滅し、:が点灯します。

※このとき、電源は入らない状態です。



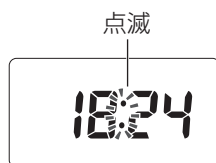
点滅(:は点灯)



3 時刻表示が点滅している間に、時ボタン・分ボタンで時刻を変更する

- ボタンを押し続けると早送りできます。
- ボタンを押さないでいると、3秒後にピーッと鳴って、時刻が確定します。(:だけの点滅になります。)

※本製品の時計は24時間表示です。



※電源プラグをコンセントから抜くと、時刻表示は消灯しますが、時計は動き続けます。電源プラグを接続すると、再び時刻が表示されます。

使いかた ふとん乾燥

ふとん乾燥するときは、自動モードで運転します。

■ 自動モードについて

モード	使いかた	温度と運転時間	温度と運転時間 (ターボモード)
あたため	寒い季節、お休み前にふとんをあたためたいときに (高温風であたためます。)	高温風 20分	高温風 5分
夏 (送風仕上げ)	暑い季節にふとんを乾燥したいときに (高温風で乾燥後、送風で熱気を取り除きます。)	高温風 60分 ↓ 送風(室温) 20分	高温風 30分 ↓ 送風(室温) 20分
冬	寒い季節にふとんを乾燥したいときに (高温風で乾燥します。)	高温風 60分	高温風 30分
ダニ	ふとんのダニ対策をしたいときに (100分間の高温風運転を行います。)	高温風 100分	高温風 80分

■ ふとん乾燥・あたため

ふとんのサイズの目安

シングルサイズ

敷きふとん：100×210cm (3kg)

掛けふとん：150×210cm (3kg)

※ シーツやふとんカバーをつけたままでも使用できます。

ダブルサイズ

敷きふとん：140×210cm (4kg)

掛けふとん：190×210cm (4kg)



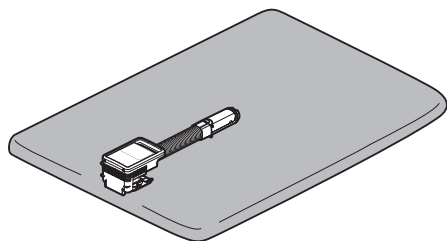
注意

● 乾燥・あたためをする寝具の耐熱温度が70℃以上であることを確認してください。

- フローリングやタイルなどの床の上でふとんを乾燥すると、床とふとんの間に湿気がこもります。結露を防止するために、大きめのタオルケットなどをふとんの下に敷いてください。
- 右側面の吸気口が下になるように本体を横にすると、運転を停止します。
- ふとん内の湿気は室内に放出されるので、こまめに部屋の換気をしてください。
- 側面(左右)の吸気口は、壁などから15cm以上離してください。

1 敷きふとんの上にホースをのぼす

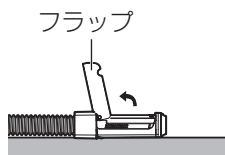
- 敷きふとんの頭のほうに、操作パネルを上に向けて本体を置き、ホースをのぼしてください。



2 ノズル（吹き出し口）のフラップを開く

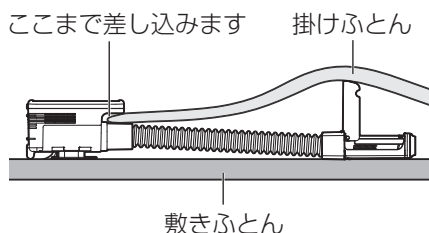
- ロックするまでしっかりと開いてください。
- フラップが上を向くように、ノズル（吹き出し口）の向きを調整してください。

※フラップを開くことで、ふとんの間に空間を作り、広範囲に温風を行き渡らせます。

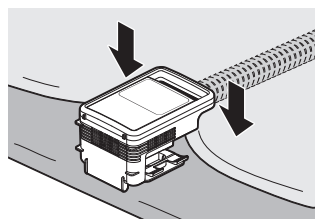


3 掛けふとんをかける

- できるだけホースがふとんの外に出ないようにします。
掛けふとんの端を、本体のハンドルとホースの間まで差し込んでください。（ふとんは無理に引っ張らないでください。）



- ホースの両側を軽く押さえて、すき間ができないようにしてください。



- 敷きふとんだけでは、乾燥できません。ホースの上に必ず掛けふとんをかけて運転してください。
- 敷きふとんと掛けふとんが重なっていない部分は、十分に乾燥できないことがあります。



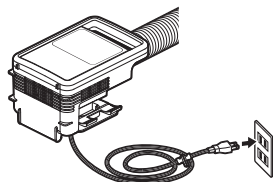
注意

- 本体に掛けふとんをかぶせないでください。
- 吸気口をふさがないでください。

使いかた ふとん乾燥 つづき

4 電源プラグをコンセントに接続する

- 電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。



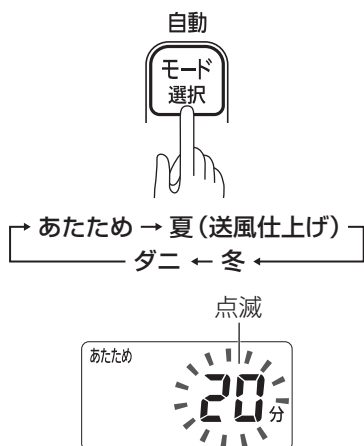
5 電源を入れる

- いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。

※5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態に戻ります。

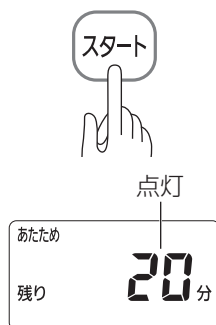
6 自動モードを選択する

- モード選択ボタンを押すたびに、自動モードが次のように変わります。



7 スタートボタンを押して運転を開始する

- ピープと鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。



- 残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピープと3回鳴って、運転を停止します。**夏(送風仕上げ)**モードの場合はすぐに停止します。
- 冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。



注意

- 運転中・運転直後にふとんの中に入らないでください。(ペットなども入れないでください。) やけどのおそれがあります。
- 運転中に電源プラグを抜かないでください。本体とホースの冷却のための送風運転ができずに、過熱することがあります。

- 足元など、ホースを差し込んだ場所と反対側の場所の乾燥・あたためが不十分なときは、そちら側にホースを差し込んで、手動で温度設定を **赤** **高温風**にし、追加運転をしてください。
- ふとんの端の乾燥・あたためが不十分なときは、ノズル（吹き出し口）の位置をずらして、手動で温度設定を **赤** **高温風**にし、追加運転をしてください。
- **あたためモード**であたためが不十分なときは、手動で温度設定を **赤** **高温風**にし、追加運転をしてください。

※ 手動のモードと温度サインの色については、11ページをご覧ください。

■ 運転を途中で停止するには 停止ボタンを押す



- 本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

使いかた ふとん乾燥 つづき

■ ターボモード

ターボモードにすると、風量がアップし、乾燥時間を短縮することができます。自動モードでは、自動的に運転時間が短縮されます。

ターボモードで運転するには

- ・ターボボタンを押して、ターボランプが点灯してから、スタートボタンを押して運転してください。
- ・前回使用時にターボモードを使用した場合は、ターボモードになります。



- ・運転を開始する前にターボモードを解除するには、ターボボタンを押してターボランプを消灯してください。
- ・スタートボタンを押して運転を開始すると、ターボモードを途中で解除することはできません。

ターボモードの運転時間

モード	運転時間
あたため	高温風 5分
夏 (送風仕上げ)	高温風 30分 ↓ 送風(室温) 20分
冬	高温風 30分
ダニ	高温風 80分

※ 手動モードの運転時間は、自動的に変わりません。

■ 保温設定

保温を設定すると、自動モードの冬またはあたため、およびあたため予約の運転終了後、出力を抑えて運転し、最大2時間まで、おやすみに適した温度を保つことができます。

※ 夏・ダニモードでは保温設定はできません。

保温を設定するには

モード選択中または運転中に、保温ボタンを押して温度を設定する

- ・保温ボタンを押すたびに保温設定が次のように変わります。通常は (中) に設定してください。保温の温度が高いまたは低いと感じる場合は、保温の設定を変更してください。
- ・保温にすると、保温ランプが点灯します。



- ・保温運転の温風は、センサーで計測した室温に応じて、最適な温度に自動で調整されます。
- ・保温の運転時間は、保温設定によって次のようになります。

低	120分
中	115分
高	110分

- 保温運転開始後に保温を停止するには、**停止**ボタンを押してください。
- 保温運転開始前に保温運転をやめるには、**保温**ボタンを押して**保温**ランプを消灯してください。
- 保温が終了すると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

■ アロマケースの使いかた

脱脂綿にアロマオイルをしみ込ませ、アロマケースをノズル（吹き出し口）にセットしてふとん乾燥すると、お気に入りの香りでおやすみになれます。
※アロマオイルは付属していません。
市販品を使用してください。

1 アロマケースを開け、脱脂綿をセットし、市販のアロマオイルを2～3滴たらして、しみ込ませる

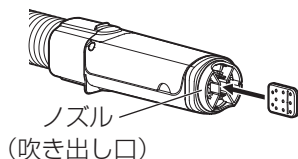


- ※ 通常、2～3滴で十分な量です。
- ※ アロマオイルを2種類以上使い分けしている場合、その都度脱脂綿を交換してください。
- ※ 付属の脱脂綿が古くなった場合、市販の化粧用コットンを同じ大きさ（32×24mm）にカットして使用してください。
- ※ アロマケースにアロマオイルを直接たらさないでください。
- ※ アロマオイルがノズル（吹き出し口）や本体に付着しないように、注意してください。付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

使いかた ふとん乾燥 つづき

2 アロマケースをノズル（吹き出し口）にセットして、ふとん乾燥する

- ・アロマケースを折りたたみ、ヒンジを奥にして、ノズル（吹き出し口）のみぞに差し込んでください。



アロマオイルは、以下の注意を守って使用してください。



警告

- 妊娠中の女性・乳幼児・身体の弱い方などがいる場合は、使用量・使用方法に注意する
- 子どもの手の届かないところに保管する



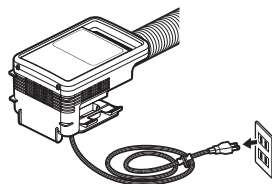
注意

- 火気に近づけない
- 衣服などについた場合は、流水でよく洗い、自然乾燥させる（乾燥機は使用しない）
発火のおそれがあります。
- 手や身体についた場合は直ちに洗い流す
- アロマオイルに記載の使用上の注意事項を守る

■ 運転が終わったら

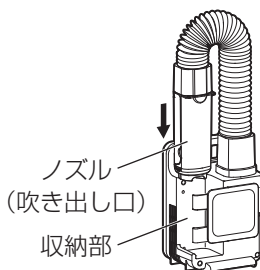
次の手順で片付け・収納してください。

1 コンセントから電源プラグを抜く

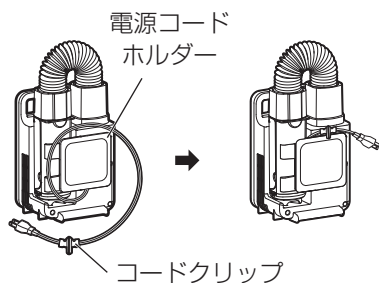


2 フラップを閉じ、ホースを縮めて収納する

- ・ホースを曲げ、収納部にノズル（吹き出し口）を上から差し込みます。



3 電源コードを電源コードホルダーに巻き、コードクリップでとめる



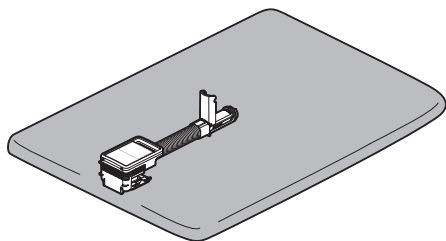
使いかた あたため予約

あたため予約した時刻の30分前からあたため運転を開始し、設定時刻までに、ふとんをあたためます。

※ 予約設定できるのは、30分のあたため運転だけです。自動モード・手動モードでは予約設定はできません。

1 敷きふとんの上にホースをのばし、ノズル（吹き出し口）のフラップを開く

- ・ 15ページの手順でセットしてください。

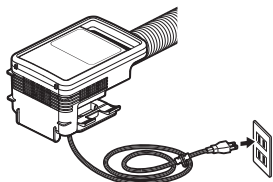


2 掛けふとんをかける

- ・ 15ページの手順でセットしてください。

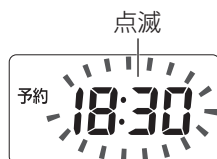
3 電源プラグをコンセントに接続する

- ・ 電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。



4 予約ボタンを押す

- ・ 電源が入り、予約の設定時刻が点滅表示され、予約ランプが点滅します。
- ※ 他のボタンを押して電源を入れてから、予約ボタンを押してもかまいません。

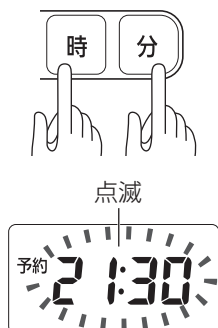


- ※ 5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態に戻ります。

使いかた あたため予約 つづき

5 あたための完了時刻を設定する

- ・時ボタン・分ボタンで設定してください。



- ・あたため予約でふとんをあたためた後、保温運転をするには、保温設定をしてください。(→P18～19)
- ・保温設定は、**スタート**ボタンを押した後や運転が開始された後でも設定できます。

6 スタートボタンを押す



- ・設定時刻・予約ランプが点灯に変わります。



設定時刻が近づくと

- ・あたため予約した時刻の30分前になると、あたため運転が始まります。30分間あたため運転した後、本体やホースを冷却するため少しの間送風運転し、ピーー♪と3回鳴って、運転を停止します。
 - ・冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
 - ・運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。
- ※ 設定時刻（運転終了時刻）までの時間が30分より短い場合は、予約設定ができません。

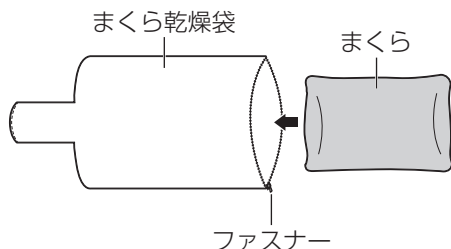
使いかた まくら乾燥

■ まくらを乾燥する

付属のまくら乾燥袋を使用して、まくらを乾燥することができます。

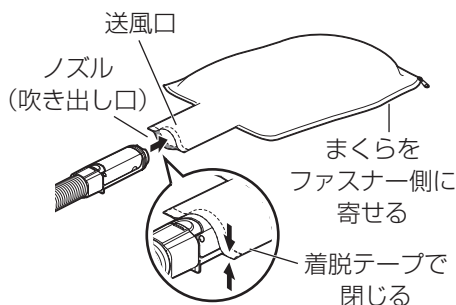
1 まくらをまくら乾燥袋に入れる

- ファスナーを開いてまくらを入れ、ファスナーを閉じます。



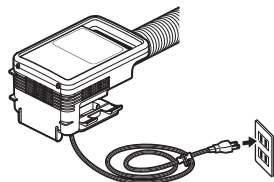
2 まくら乾燥袋の送風口を開け、ノズル（吹き出し口）を差し込んで、着脱テープで閉じる

- フラップは開かないでください。
- まくらをファスナー側に寄せ、ノズル（吹き出し口）がまくらでふさがらないようにしてください。



3 電源プラグをコンセントに接続する

- 電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。



4 電源を入れる

- いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。

※5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態に戻ります。

5 温度と時間を設定する

- 温度選択ボタンまたは時間選択ボタンを押すと、温度サインが点灯し、手動モードになります。

温度選択

- 温度選択ボタンを押すたびに、温度サインの色が変わります。



温度サイン

赤	高温風
黄	低温風
青	送風（室温）

つづく→

使いかた まくら乾燥 つづき

時間選択

- **時間選択**ボタンを押すたびに、次のように運転時間が変わって表示されます。



5(分) → 15 → 30 → 45 → 60
 180 ← 120 ← 90 ← 75 ←

温度選択・時間選択の目安（まくら乾燥）

温度選択	時間選択
黄 低温風	60分

※まくらの大きさによって、時間を調整してください。



注意

- まくらの耐熱温度が70℃以上であることを確認してください。

特に、機能性寝具（低反発や高反発素材、ビーズ素材、パイプまくらなど）は、温風の温度により機能性をそこなう場合があります。

6 スタートボタンを押して運転を開始する

- ピー♪と鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。

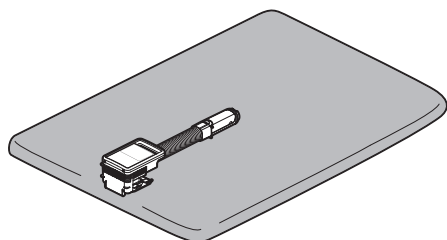


- 残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピー♪と3回鳴って、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

■ まくらとふとんを同時に乾燥する場合

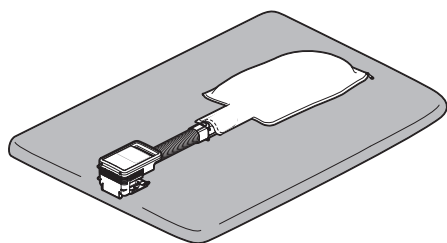
1 敷きふとんの上にホースをのばす

- 敷きふとんの頭のほうに、操作パネルを上に向けて本体を置き、ホースをのばしてください。



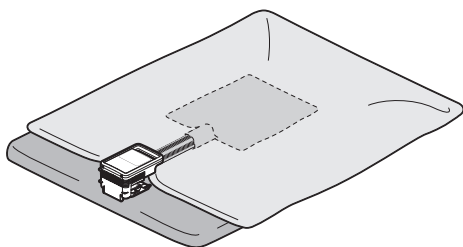
2 まくらを入れたまくら乾燥袋をノズル(吹き出し口)に接続する

- まくらをファスナー側に寄せ、送風口の着脱テープを閉じてください。

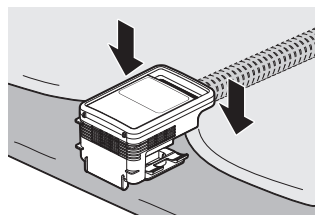


3 掛けふとんをかける

- できるだけホースがふとんの外に出ないようにします。
掛けふとんの端を、本体のハンドルとホースの間まで差し込んでください。(ふとんは無理に引っ張らないでください。)



- ホースの両側を軽く押さえて、すき間ができないようにしてください。



注意

- 本体に掛けふとんをかぶせないでください。
- 吸気口をふさがないでください。

使いかた まくら乾燥 つづき

4 手動で乾燥を行う

- 「まくらを乾燥する」をご覧になり、手動で設定して運転してください。
- 残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピープと3回鳴って、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

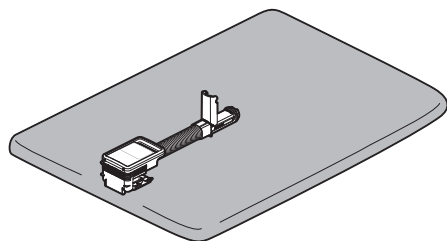
使いかた ダニ対策

ダニ対策は、1年に1～2回、季節の変わり目にふとんを変えるときなどにすると効果的です。

- 使い終わるふとん、使い始めるふとん、両方ともダニ対策を行ってください。
- ※ ダニの種類によっては、ダニ対策できないものもあります。
- ※ 温風が届きにくいところや、冬季など室温が低いときは、十分なダニ対策ができないことがあります。

1 敷きふとんの上にホースをのばし、ノズル（吹き出し口）のフラップを開く

- 15ページの手順でセットしてください。

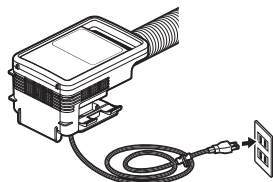


2 掛けふとんをかける

- 15ページの手順で、掛けふとんをかけてください。

3 電源プラグをコンセントに接続する

- 電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。



4 電源を入れる

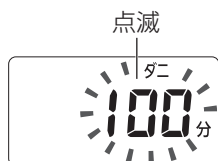
- いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。
- ※5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態に戻ります。

5 ダニモードを選択する

- モード選択ボタンを押すたびに、自動モードが次のように変わります。



→ あたため → 夏(送風仕上げ) ←
ダニ ← 冬 ←



6 スタートボタンを押して運転を開始する

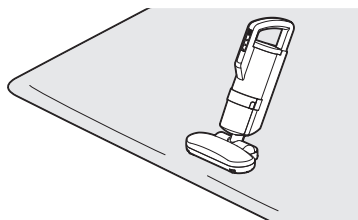
- ピー♪と鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。



- 残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピー♪と3回鳴って、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に**冷却運転中**のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

7 ふとんに掃除機をかける

- ダニ対策した後は、ふとんクリーナーや掃除機のふとん用ヘッドなどで、ダニの死がいやふんなどを吸い取ってください。
- ふとんの掃除には、アイリスオーヤマ製ふとんクリーナーが最適です。
- 掛けふとん・敷きふとんの、おもて面・裏面ともかけてください。



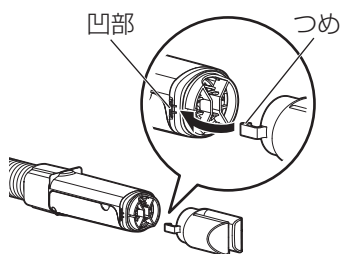
- 終了したら、20ページの手順で、ふとん乾燥機を片付け・収納してください。

使いかた くつ乾燥

付属のくつ乾燥アタッチメントを取り付けて、くつ乾燥ができます。

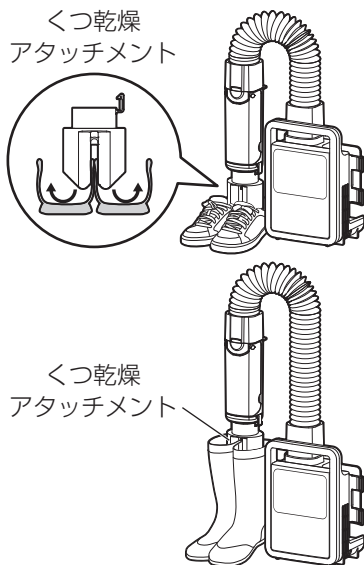
1 ノズル（吹き出し口）にくつ乾燥アタッチメントを取り付ける

- ・フラップは開かないでください。
- ・くつ乾燥アタッチメントのつめを、ノズル（吹き出し口）の凹部に引っ掛けてください。



2 くつの中にくつ乾燥アタッチメントをセットする

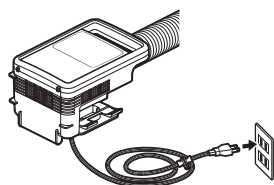
- ・ホースをのびし、くつにくつ乾燥アタッチメントを差し込みます。



- ひも付きのくつは、ひもがノズル（吹き出し口）や吸気口に入らないように注意してください。
- 乾かすときは、くつひもを中に折り込んでおくと、温風が当たり、効率よく乾燥することができます。
- ぬれたくつは、乾いた布などで水分を拭き取ると、早く乾燥することができます。

3 電源プラグをコンセントに接続する

- ・電源プラグを接続すると、時刻が表示され、待機状態になります。



4 電源を入れる

- ・いずれかのボタンを押すと、電源が入り、前回使用したモードが表示されます。
- ※5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態に戻ります。

5 温度と時間を設定する

- 温度選択ボタンまたは時間選択ボタンを押すと、温度サインが点灯し、手動モードになります。

温度選択

- 温度選択ボタンを押すたびに、温度サインの色が変わって点滅します。



温度サイン

赤	高温風
黄	低温風
青	送風（室温）

時間選択

- 時間選択ボタンを押すたびに、次のように残り時間が変わって表示されます。



5(分) → 15 → 30 → 45 → 60
180 ← 120 ← 90 ← 75 ←

温度選択・時間選択の目安（くつ乾燥）

くつの種類	温度選択	時間選択
くつ（布）	赤 高温風	60分
くつ（革）、 ブーツ	青 送風（室温）	120分

※くつのめれ具合や、種類・素材・部屋の湿度によって、乾燥時間は変わります。湿り気が残っているときは、くり返し乾燥してください。

※革・合皮・ビニール製のくつは、温風を当てると変形・変色することがあります。必ず温度選択を青送風（室温）にしてください。

6 スタートボタンを押して運転を開始する

- ピー♪と鳴って、残り時間表示になり、運転が始まります。



- 残り時間がなくなると、本体やホースを冷却するために少しの間送風運転した後、ピー♪と3回鳴って、運転を停止します。
- 冷却運転中は、表示部に冷却運転中のみ点滅表示されます。
- 運転終了後、5分間何も操作をしないと、消灯して待機状態になります。

お手入れ



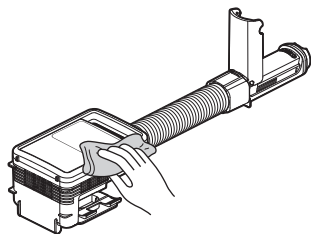
- 使用直後は本体が熱くなっています。冷えたことを確認してからお手入れしてください。
- お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。

- シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。
変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

■ 本体 1 か月に 1 回程度

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって、汚れを拭き取る

※ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

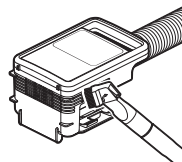


■ エアフィルター

1 か月に 1 回程度

エアフィルター（吸気口）が目詰まりしたり、汚れたりしたまま使用すると、風量が減少し、過熱・故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。

掃除機などでごみを取り除く



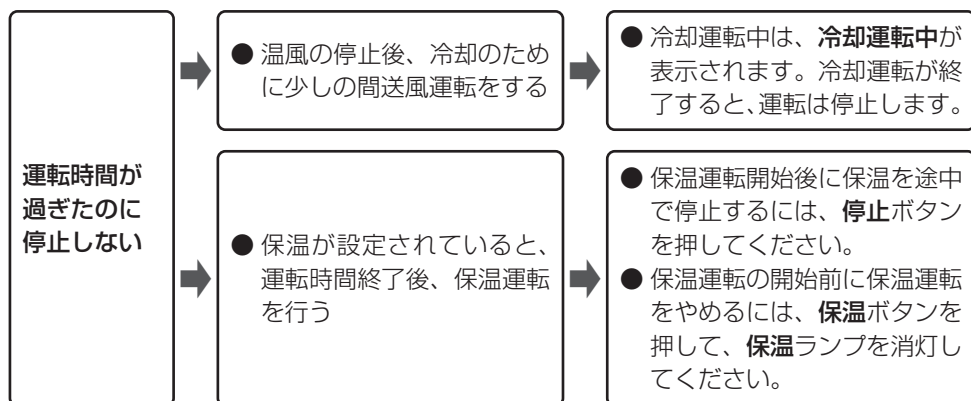
故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
運転しない	● スタートボタンを押していない	● スタートボタンを押すと、運転を開始します。
	● 予約になっている	● 設定時刻の30分前になると、運転を開始します。
運転しない エラー表示 E01	● 運転を開始する前に、右側面の吸気口を下にして横向きになった	● 正しい向きに直すと、エラーが解除されます。
運転が止まった エラー表示 E02	● 運転中に、右側面の吸気口を下にして横向きになった	● 正しい向きに直すと、エラーが解除されて運転を再開します。
運転が止まった エラー表示 E03 E04	● 吸気口・ノズル（吹き出し口）がふさがれたり、暖房機の風などを吸い込んだりして、内部の温度が上昇した	● 電源プラグを抜き、原因を取り除いて、内部の温度が下がってから、再度電源プラグを差し込んで操作してください。それでもなおらない場合は、アイリスコールへご相談ください。
運転が止まった エラー表示 E05 E06 E07 E08	● 故障した	● 電源プラグを抜き、修理専用コールへ連絡してください。

故障かな？と思ったら つづき

温風の温度が 変わる	● 温度調節機能が動作している	● 故障ではありません。
ふとんが 乾燥しない あたたまらない	● ふとんを複数枚重ねている	● 敷き・掛けふとん1枚ずつにして乾燥してください。
	● エアフィルターが詰まっている	● エアフィルターをお手入れしてください。(→P30)
	● 吸気口やノズル（吹き出し口）がふさがっている	● 吸気口・ノズル（吹き出し口）をふさいでいるものを取り除いてください。
		● 吸気口は、壁などから15cm以上離してください。
ふとんが 端まで 乾燥しない 端まで あたたまらない	● 重いふとんを乾燥・あたためしている	● 重いふとんを乾燥・あたためするときは、温風が隅まで行き渡るように、運転開始後軽くふとんを持ち上げてください。
	● フラップが開かれていないので、ふとんの間に空間がない	● フラップを開いて、ふとんの間に空間ができるようにしてください。
	● ホースを十分に伸ばしていない	● ふとんの隅まで温風が行き渡るように、ホースを伸ばし、ノズル（吹き出し口）を適切にセットしてください。
運転が 停止しても 電源が 切れない	● 運転停止後も5分間は自動では電源が切れない	● 何も操作せずに5分経つと、消灯して待機状態になります。消灯する前にスタートボタンを押すと、同じモードで運転を開始します。



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

- 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源	AC100V、50 / 60Hz
消費電力（高温風時）	900W
寸法（ホース折りたたみ時）	幅168×奥行150×高さ380mm
質量	1.8kg
電源コード長	1.9m
安全装置	温度センサー、サーモスタット、温度ヒューズ
タイマー	5、15、30、45、60、75、90、120、180（分）
付属品	くつ乾燥アタッチメント、アロマケース、 脱脂綿×3枚、まくら乾燥袋

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用のふとん乾燥機の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- ボタンを押しても、運転しないときがある
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- 電源コードに破れがある
- 運転中に異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

ふとん乾燥機 カラリエ ハイパワー KFK-301 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 (付属品を除く)
お客様	お名前	※ 販売店 住所・店名
	ご住所 〒	
	電話 () -	
		電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料で修理または交換いたします。
 - 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
 - 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
 - ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
 - 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通送料無料)

0800-888-2600

Web からのお問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください